

不具合箇所説明図



改善前



改善後



<不具合の状況>

ハンドル位置やシート位置によって、運転中に運転者の膝とイグニッションキーが接触して、イグニッションキーが“RUN”位置以外に動いてしまうことがある。その場合、車両電源が断たれるため、エンジンが停止するとともに、ブレーキ補助やパワーステアリング等が機能せず、運転操作に困難をきたす。また、この状態で事故を起こした場合、エアバッグが展開しないことがあり、被害が拡大するおそれがある。

<改善内容>

全車両、イグニッションキーを対策品に交換する。
また、オーナーズマニュアルに追補ステッカーを貼付する。

<識別方法>

左ストラット部分に黄色ペイントを塗布する。